

# 労働移動と送金—アルバニアの事例—

嶋本 大地\*

【JEL Classification】 F22, F24, O12, O52

【要約】本稿は、家計が家計構成員を国外労働移動させ、国外労働移動者に送金させる要因を計量経済学的に分析する。また、送金を受け取った家計の送金の使途を記述統計量から概観する。分析には、アルバニアの生活水準測定調査(2002年調査と2003年調査の結合データ)を使用する。

分析の結果、所得水準の低い家計は家計構成員を国外労働移動させ、国外労働移動者から送金を受け取っているが、所得最下層の家計は家計構成員を国外労働移動させることができないことがわかる。家計は労働移動先での期待賃金の高い家計構成員を国外労働移動させている。特に、長男が国外労働移動している。送金は、生活必需品や食品だけではなく、住宅や教育費、企業活動への費用などに費やされている。

\*大阪大学大学院経済学研究科博士後期課程 E-mail: d.shimamoto0407@gmail.com